

無石綿

関西・九州支社限定品

NSジャストフィラー

打放しコンクリート用補修材
(再乳化形粉末樹脂混入タイプ)

NSジャストフィラーは、高炉セメントコンクリートやコンクリート打放し面の補修等を主目的とするポリマーセメント系モルタルです。

特長

- エチレン酢酸ビニル(EVA)系再乳化形粉末樹脂を適正配合した製品です。
- 接着性、耐ひび割れ性に優れ、コンクリート打放し部の部分補修に使用できます。
- 作業性がよく、平滑な仕上げ面が得られます。
- 工場生産による均一配合のため、水練りだけで使用でき、品質管理が容易です。

標準仕様

荷姿	適用部位	適用下地	適用仕上げ	標準調合	塗厚	標準施工面積
20kg/袋	内・外壁、天井	コンクリート、PC板等	露出仕上げ、クロス、水性塗料、エマルジョン系仕上塗材	清水 約6.5ℓ	1~2mm	約16m ² (1mm厚)

上記標準仕様以外での施工による不具合につきましては、弊社では責任を負いかねますのでご注意ください。
※各生産工場により、標準調合(加水量)が若干変わることがありますので、製品の包装袋の記載値で調合してください。

練り混ぜ時間が短い場合、強度低下の要因になりますので、練り混ぜ時間は3分を確保してください。
水振りをしたのこて押えは、モルタルの表面強度を低下させる要因となりますので、NSハイフレックス HF-1000の3~4倍液を散布してください。

性能

試験項目	試験結果	JIS A 6916 C-1の品質基準	
軟度変化(%)	-5.2	±20以下	
耐ひび割れ性	ひび割れの発生なし	ひび割れがないこと	
耐衝撃性	ひび割れ及びはがれなし	ひび割れ及びはがれがないこと	
付着強さ(N/mm ²)	標準養生	1.20	0.7以上
	低温養生	0.90	0.5以上
吸水量(g)	1.6	2以下	
仕上材が複層仕上塗材の場合の耐久性	外観	割れ・膨れ及びはがれなし	割れ・膨れ及びはがれがないこと
	付着強さ(N/mm ²)	0.92	0.7以上

※NSジャストフィラーはC-1の物性を有しています。

※上記試験結果は、JIS等の規格に定められた条件下で得られた測定値です。

日本化成(株)中央研究所

下地の清掃

下地のぜい弱層・レイタンス・油分・汚れ等をワイヤブラシ・サンダー掛け等で除去し、水洗い清掃をおこなってください。

*浮き・はく落の原因となりますので、下地の清掃は入念におこなってください。

下地処理 (吸水調整材塗布)

乾燥後、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液を刷毛等でむらなく塗布してください。

*ドライアウトの原因となりますので、下地への急激な吸水を調整するために、希釈倍率を厳守し、むらなく丁寧に塗布してください。

練混ぜ

NSジャストフィラー20kgに対し水約6.5ℓを加え、ハンドミキサー等でダマにならないように十分に練り混ぜてください。

*強度低下の原因となりますので、標準調合を厳守してください。加水後の材料は夏季40分以内、冬季60分以内に使い切り、練足し、水を加えての練戻しは避けてください。

塗付け

こて圧をかけて下地に擦り込むように塗り付け後、所定の厚さになるよう塗り付け、金ごて押えをおこなってください。

*ひび割れの原因となりますので、一度に塗厚を2mm以上は塗付けしないでください。

*表面強度が低下する原因となりますので、水による刷毛引きは避け、NSハイフレックスHF-1000の5倍希釈液による刷毛引きをおこなってください。

養生

通風や直射日光を避け、必要に応じて屋内では開口部の閉鎖、屋外ではシート掛け等の養生をおこなってください。また、施工後、降雨・降雪のおそれがある場合も、シート掛け等の養生をおこなってください。

*強度が出ないおそれがあるため、通風や直射日光により塗り付け面の乾燥が激しい場合には、塗り付け翌日以降に散水養生をおこなってください。

*初期の雨掛け等は、強度不足・白華の原因となりますので、シート掛け等の養生をおこなってください。白華した場合には水洗い等により除去してから、次工程の作業をおこなってください。

*NSシランガードS(浸透性吸水防止材)を塗布する場合は、夏季7日以上、冬季14日以上養生をおこなってください。



使用上の注意

- 気温が3℃以下になる場合には、施工を避けてください。
- 本品は既調合品です。指定材料以外の他の材料の混入は避けてください。
- 練混ぜに使用する水は、水道水等の清水を使用してください。
- 使用後の器具は速やかに水で洗浄してください。
- 製品は製造年月日を確認し、3ヶ月以内を目安に使用してください。

本カタログに記載された内容(データ・仕様・施工法等)は、作成時点で入手できた情報・データに基づいており、実際の現場での結果を確実に保証するものではありません。また、本カタログの内容は、断りなく変更することがありますので、ご了承ください。ご使用に際しては、適切な使用方法と安全対策に注意し、お取り扱いください。